

8/20 地域の医療について考える
第13回愛南町の医療にふれる会が開催されました



愛媛
CATV
動画



▲地域医療の現状と課題について知るため全国各地から集まった参加者の皆さん

8月20日(火)~21日(水)、第13回愛南町の医療にふれる会が開催されました。当日は、愛媛大学や順天堂大学など県内外の医療従事者をめざす学生や大学関係者、県立南宇和病院をはじめ町内医療機関の医師や看護師、消防本部など総勢78人の参加となりました。

会では、順天堂大学医学部の谷川武教授から愛南町の医療にふれる会発足の経緯が説明されたほか、県立南宇和病院の村上院長をはじめ医師や関係者から地域医療の現状に関する講演が行われました。参加者は、発表や意見交換を通して、町の地域医療の現状やこれから向き合うべき課題について理解を深めました。

9/12 健康の秘訣は、生活リズムを崩さないこと
100歳を迎える小林清さんが中村時広知事から祝状を受け取る



愛媛
CATV
動画



▲表彰状を手に笑顔で映る小林さん(中央)

今年度100歳を迎える長寿者を代表し、町内在住の小林清さん宅に中村時広知事が訪問しました。

この取り組みは、9月15日の「老人の日」に伴う事業として、県内在住の長寿者宅に知事をはじめ、両副知事や各地方局職員がお祝い(知事祝状等を贈呈)するものです。

小林さんは教員として、武者泊や一本松など各地域で教育に携わり、最後は地元である緑小学校の校長を務め退職されました。11月に100歳を迎えられたとは思えないほど、力強くはきはきとした口調で知事と会談した小林さん。

会談後は90歳を過ぎて始めたというオカリナで童謡『ふるさと』を演奏し、中村知事を驚かせました。

9/12 大迫力の工事現場を見学し開通の日を心待ちに
柏小学校児童が津島道路新内海トンネル建設現場を見学



愛媛
CATV
動画



▲掘削工事真っ只中のトンネル内部で記念撮影

大洲河川国道事務所の協力により、柏小学校全児童が高速道路・新内海トンネルの現場見学を行いました。

2年生以上の児童は昨年度に続き2回目の見学となりましたが、工事の進捗状況に目を輝かせながらバスでトンネル内に移動し、宇和島市との境界を超えた1.3km地点で工事監督官の方からトンネル工事の説明を受けました。トンネル内に設置されたさまざまな装置や掘削用の重機を熱心に観察し、安全と環境に配慮して日々進められている工事の様子を目に焼き付けながらメモする鉛筆を走らせた。

見学後の質問タイムでは、工事に関するだけでなく、これまで学校で取り組んできた防災学習での気づきをもとに災害発生時の対応などについても質問することができ、貴重な学びの時間となりました。

9/7 しょうたいむ 「翔笑勝」～今ある青春 掴み取れ!～
南宇和高校 第77回体育祭



愛媛
CATV
動画

爽やかな秋晴れのなか、南宇和高校で第77回体育祭が開催されました。蒼龍、鳳凰、光虎の3グループに分かれ借り物競走や長縄飛び、グループ対抗リレーなどの競技種目のほか、応援合戦やよさこいソーランなども披露され、各グループエ夫を凝らした振り付けや衣装で観客を魅了しました。プログラムには生徒だけでなく教職員やPTA有志、さらには保護者が参加する種目もあり、あちらこちらから応援の声が聞こえました。

閉会式後にはグループごとで集まり、これまでの振り返りなどが行われ、笑顔や涙で目を潤ませながら仲間と共に互いの健闘を称え合いました。



9/15 熱い絆～縦横無尽に駆け回れ～
令和6年度 御荘中学校体育祭



愛媛
CATV
動画



厚い雲が空を覆う中、御荘中学校体育祭が開催されグラウンドには生徒の熱気が満ちていました。

蒼鳳、隼雷の2ブロックに分かれレンタルレースや御荘中伝統の御荘競輪、学年対抗競技等が行われました。途中降り始めた雨にも負けず、ブロック対抗応援合戦では生徒たちは練習の成果を発揮し、この日一番の演技を見せていました。

グラウンドの状態から、3つの競技と閉会式を9月18日(水)に延期しましたが、生徒たちは2日間のブランクを感じさせない熱い戦いを最後まで繰り広げ、令和6年度の体育祭を締めくくりました。





愛媛
CATV
動画

9/18 スペースバルーンに希望を乗せて
えひめ南予共同気球実験で愛南町から高度30kmの世界に



▲実験成功に向けて声を掛け合いながら打ち上げ準備を進める学生たち

『えひめ宇宙フェスinなんよ』において、えひめ南予成層圏気球共同実験が行われ、九州大学・早稲田大学・名古屋大学・埼玉大学・東京理科大学などの学生が参加し、南レク城辺球場から宇宙の入り口である成層圏高度30kmに向けてスペースバルーンが放たれました。

現場で学生たちの指導に当たる千葉工業大学惑星探査研究センターの前田^{けいすけ}恵介研究員は、「定期的に気球の打ち上げができる場所は全国の中で愛南町だけです。近年盛り上がりを見せている宇宙業界に期待を寄せ、愛南町を気球のメッカにするべく今後も継続的に実施していきたい」と無限の彼方を見つめて力強く述べました。

9/19 家族と一緒に健康について学ぶ
家串小学校で高血圧予防対策「愛顔のハート、学びの体験」



愛媛
CATV
動画



▲模型を使い血管について学ぶ児童たち

家串小学校5、6年生児童と1～6年生の保護者を対象に高血圧予防対策として「心臓と血圧のことを知ろう」、「減塩のことを知ろう」、「禁煙の大切さを知ろう」の3つのアクティビティイベントが行われました。

全体で心臓と血圧のことについて学んだ後、減塩コーナーでは1日に摂取して良い塩の量を実際に量ったり、料理カードを使用してメニューを考えたりしたほか、禁煙のコーナーでは肺の模型を用いて、たばこを吸った時の肺の状態を見るなどして学びを深めました。

児童からは「好き嫌いせず、なんでも食べて減塩につなげたい」、「たばこを吸うと自分だけでなく周りの影響が出ることを知った」などの感想がありました。

10/4 普段はクッション 非常時にはライフジャケットに
株式会社モンベル『浮くっしょん』贈呈式



愛媛
CATV
動画



▲清水雅文町長、株式会社モンベル辰野勇代表取締役会長兼CEOとのWeb会議による贈呈式

10月4日(金)、株式会社モンベル様から『浮くっしょん』が寄贈され、役場本庁で贈呈式が行われました。

『浮くっしょん』は東日本大震災の津波被害を契機に考案されたライフジャケットで、普段は家庭や職場、学校などでクッションとして使用できるため、常に身近に置いておくことができます。また、緊急時の備えとしてだけでなく、水辺でのアクティビティにも活用できます。

『浮くっしょん』は子ども用のものが200個寄贈され、沿岸沿いや川沿いの保育所・小学校に配布されました。

10/6 毎年恒例!愛媛の海山交流 久万高原の魅力発信フェアを開催



▲久万高原町の特産品を購入するお客さん

10月6日(日)、今年で5回目の開催となる「久万高原町の魅力発信フェア」が道の駅みしょうMICで開催され、久万高原町役場や観光協会、道の駅天空の郷さんさんの職員が来訪客と交流しながら、久万高原清流米やトマトにナシ、ブドウをはじめとする、農作物や加工品などの特産品を販売しました。

午前10時の開始時刻よりも少し早く始まったフェアでは、生産者の思いを伝えながら商品の説明を行う姿に、数多くの品を買い求めるお客さんもいました。

今年もたくさんのお客さんで賑わい充実した地域間交流の1日となりました。

10/21 動画で愛南町の魅力を発信! 済美高等学校の生徒が『YouTube甲子園』出品作品を撮影



愛媛
CATV
動画



▲撮影開始を前に清水雅文町長を訪問した5人の生徒たち

済美高等学校の生徒5人が愛南町の魅力を発信する動画を撮影するため取材活動を行いました。

この取り組みは、済美高等学校がキャリア教育の一環で行う総合探究の授業で、『YouTube甲子園』の学校地域魅力発信部門に出品し愛南町の魅力を発信したいという生徒たちの熱意から町内での取材活動が実施されました。

生徒5人のうち町内出身でリーダーの吉田愛々海さんは、「自分たちの作る動画で観光スポットだけでなく温かい人柄などたくさんの魅力を知ってもらいたい」と強い意欲を見せ、撮影に臨みました。

10/30 日本の伝統的な食文化に触れる 城辺中学校1年生が「出汁」の魅力について学ぶ



愛媛
CATV
動画



▲カツオ節を力一杯握りしめ一生懸命に削る生徒

城辺中学校の1年生が、家庭科の授業で日本の伝統的な食文化の基礎である「出汁」について学習しました。

この日は、ヤマキ株式会社の栗山英樹^{ひでき}四国支店長はじめ社員の方3人、愛媛大学教育学部の岡本威明^{たけあき}教授がゲスト講師として城辺中学校を訪問しました。生徒らは座学だけでなく、実際にカツオ節を削る体験や試飲、調理実習などを行い、出汁が持つ機能について説明を受けました。

カツオ節を削る体験では、初めて使用する削り器の扱いに苦戦しながらも短時間で要領を掴み、順調に作業を進めました。生徒からは、上手くできた削り節を見て歓声が上がりました。この学習を通して出汁の機能面だけでなく、日本の食文化には欠かせない出汁の魅力にも気付くことができました。